

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化 施策番号： 2-1 局・課名： 文化観光局・学芸課

事業名	世界遺産登録記念展示事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			11,169	16,755	24,316	
【目的】 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録が成就し、今後もガイダンス施設としての役割を担う博物館として、古墳の魅力を伝える特別展等を開催する。 このことにより、百舌鳥古墳群の歴史的価値をより多くの来館者に紹介する。 事業概要 令和元年度の世界文化遺産登録後も、令和2年度の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う訪日客の増加などを見越し、来訪者への更なる情報発信はもとより、百舌鳥古墳群の価値理解の促進を図れるような特別展等を引き続き実施する。 令和2年度は、視点を世界に広げ、古墳をはじめとする巨大モニュメント築造の意義と、そこで使用された道具の発展を紹介するとともに、東アジアの中での交流を中心に、世界史的視点で古墳文化を紹介する特別展を開催する。 【今年度要求のポイント】 古墳が築造された時代における、東アジアとの交流を物語る発掘資料を紹介し、人々の往来、文化や技術の伝播を目の当たりにしていただく。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	R ~ R					
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	講演会謝礼金	120	461			
	調査等旅費	1,700	1,715	展覧会資料調査等		
	広報資料等作成委託料	1,400	2,000			
	展覧会開催委託料	7,500	14,090	会場設営・資料運搬展示等		
	人材派遣委託料	5,000	3,808			
	負担金	105	0	ICOM京都大会参加費		
その他	930	2,242	消耗品等			
合計	16,755	24,316				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 ・古代常設展の充実 ・展覧会開催 ・元年度、2年度展覧会の準備と広報		【2年度】 ・古代常設展の充実 ・展覧会開催 ・2年度展覧会の準備と広報		【今後予定(3年度～)】 ・展覧会開催		
その他 特記事項						
関連事業： 世界遺産保存活用事業 博物館魅力向上事業 展示事業 普及広報事業						